

ジョジョの奇妙な海賊 王

空タロウ

注意事項

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

あらすじ

ドグオオン

「ロードローラーだッ」

なんだとオオ

「うぐう」

こいつはやべえ この野郎頭プツンしてやがるぜ…

スタープラチナでも受け切れるかどうか

「オラオラオラオラオラオラオラアア」

「無駄無駄無駄無駄無駄無駄無駄無駄無駄無駄アア」

「グハア」

やばい 意識が…飛んじまうぜ…

卵! 「むにむにや」

誰だああああッ

!?!?!?!?!?

第1話

目次

1

第1話

ドグオオン

「ロードローラーだッ」

なんだとオオ

「うぐう」

こいつはやべえ この野郎頭ブツツンしてやがるぜ…

スタープラチナでも受け切れるかどうか

「オラオラオラオラオラオラオラアア」

「無駄無駄無駄無駄無駄無駄アア」

「グハア」

やばい 意識が…飛んじまうぜ…

………こゝは

狭い 身動きがとれん まさか囚われたか!! いや、あのDIOに限ってそんなこと

はしないだろう

??? 「うがあ! 誰だお前!」 ドンッ

なんだこの日曜日の午前9時頃フジテレビでよく聞く効果音は いやそれよりこの狭い空間にどうやって入った

??? 「もーせっかく一人で樽ん中入ってたのにさあ」

「まあいいやねるか」

何故そうなるッツ いやその前に樽だとオオ フザケてるのかああア

「お前はいったい何者ダツ」

??? 「なんだよせっかく眠くなってきたのに 俺の名前はルフィ 海賊王になる男だ」

海賊王ッツ??? あの家で少女並みの厨二病か???

「海賊王…だと…?」

ルフィ「ああそうだ」

やはりか。危険そうな男にも見えんな… とりあえず名乗っておくことに危険はなさそうだな

「俺は空条承太郎だ 今俺たちはどこにいる? D I Oの奴は?」

ルフィ「ジョウタロウか よろしくな! D I O? 誰だそれ 飼いだか?」

ツツツツ!? あのD I Oを飼い犬呼ばわりだと才…こいつ…只者じゃあないな

「やはりか…ここはどこだ? 何故この空間はこんなに狭い? そして何故おまえはペしヤんこになつても生きていられる?」

ルフィ「嫌だつて俺たち樽の中で漂流してんだろ? 俺はゴムゴムの実を食つちまつたから泳げないしなあ…まあ最初の航海だったからいいか別に…航海士が必要だな…つてかお前いつ入つてきた!」ビクウ

樽ウ? 漂流?! いったいどうなつてんだ!?! それに反応遅すぎだろおまえ…

ルフィ「オンリヨウだあああ」ぎやあぎやあ

…: やれやれだぜ

コビー「あんなどころに樽が!」

三下「コービーイイい! 早く引き寄せろよあんなもの 早くしないとアルビダ様二見つかつちまうだろ』

コビー「はっ はい」

! 「おいルフィとやら 何者かに見つかった。静かにしておけよ」

ルフィ「おうっ」

! 陸に引き上げられたか…しばらく様子を見るしかないな…

ルフィ「ウガアア」バキツ

「ぐふお てめええ 静かにしてろと言っただろ」

三下「誰ダツてめーらあああ」

ルファイ「ゴムゴムのピストル」

三下「グフオオオ」

「いきなり攻撃かよツツ」

それにしても……こいつ……なかなかの動きだな だがツツ スタープラチナのスピー

ドは世界一イイイイイイイイイイ

………

ルファイ「白けツ」ドン

……や、やれやれだぜツ